研修機関の概要

1　研修機関

認定番号	５年　第１号
経営形態	認定農業者
氏名又は名称	株式会社　岡本農園
団体は代表者氏名	代表取締役　岡本　秀和
住所又は所在	南房総市三坂４５番地１
経営類型	水稲＋水稲育苗＋水稲受託作業＋野菜
主たる作目	水稲、水稲育苗、食用ナバナ、ミニトマト、にんにく

2　研修内容

研修の目的	意欲のある若い世代へ農業技術はもちろんのこと、農業が地域に果たしている役割を伝達するため。		
研修生を受入れることへの意欲	農業に関する経験や学識を問わず、向上心と意欲のある若者には、あらゆる技術と知識を身につけていただけるよう配慮いたします。		
受入れ人数（年間）	２人／年		
研修期間	８月～７月（２年間）		
研修時間、日数	研修時間　８時間／日、研修日数　５日／週		
研修手当の有無（研修生への支払い）	有（1,000 円／時）	研修手当の有無（研修先への支払い）	無
研修生の要件	普通自動車免許		
研修地（市町村名、地区名）	南房総市　三芳地区		
研修の内容、特色	水稲については、春の育苗及び田作り作業から栽培管理、そして秋の収穫・乾燥調整作業まで一貫して農機の扱い方を含めて研修していただきます。		
研修生選考のポイント	暑さ寒さに負けない丈夫な心身を有する人。		

研修機関の概要

1　研修機関

認定番号	５年　第２号
経営形態	認定農業者
氏名又は名称	有機農園　ねぎぼうず
団体は代表者氏名	根岸　典好
住所又は所在	南房総市海老敷４２２番地１
経営類型	水稲・野菜
主たる作目	有機無農薬米、特別栽培米、有機無農薬野菜、露地野菜

2　研修内容

研修の目的	新規有機農業者の育成、地域の核となる農業者の育成。 半農半Xの半農技術取得		
研修生を受入れることへの意欲	高齢化や担い手不足の農地の受け皿となるような農業者を増やす。農薬と化学肥料に頼らずにある程度の経営規模を拡大できる農業者の育成。罠免許保持者の育成及びその技術向上を行い、地域の有害獣対策の意識の向上を担う農業者の育成。		
受入れ人数（年間）	３人／年		
研修期間	４月～３月（１年間）		
研修時間、日数	研修時間　８時間／日、研修日数　５日／週（160 時間／月）		
研修手当の有無（研修生への支払い）	無	研修手当の有無（研修先への支払い）	無
研修生の要件	４５歳以下		
研修地（市町村名、地区名）	南房総市三芳地区		
研修の内容、特色	農薬と化学肥料を使わずに、年間を通じて露地野菜及び有機野菜の栽培技術の習得。また稲作に関しては農薬に頼らずに規模拡大（除草や防除技術）する技術の習得。また、ライスセンター（蛍まい研究会）の稼働時期には、その運営など。罠免許の取得とその技術向上を実地で習得する。		
研修生選考のポイント	中規模程度の自営農家を目指す方（小規模でも可）。出てくる農地の受け皿となり、地域の核になることを厭わない方。また地域のコミュニティーに入り、地域の活動に参加意欲のある方。		

研修機関の概要

1　研修機関

認定番号	５年　第３号
経営形態	農地生産法人
氏名又は名称	有限会社　折原園芸
団体は代表者氏名	代表取締役　折原　利明
住所又は所在	南房総市宮下２３９２番地
経営類型	花卉
主たる作目	ホワイトレースフラワー、ヒマワリ、ハーブなど草花

2　研修内容

研修の目的	花卉生産者の後継者育成のため。		
研修生を受入れることへの意欲	自立経営が出来る生産者を育てたいです。		
受入れ人数（年間）	３人／年		
研修期間	４月～３月（１年間）		
研修時間、日数	研修時間　８時間／日、研修日数　５日／週		
研修手当の有無（研修生への支払い）	有（990 円／時）	研修手当の有無（研修先への支払い）	無
研修生の要件	４５歳以下、健康な方		
研修地（市町村名、地区名）	南房総市　丸山地区		
研修の内容、特色	作物：ホワイトレースフラワー、ヒマワリ、ハーブ ・花卉生産の栽培から出荷までの技術を指導します。 ・社会人としての礼儀を含めて研修していただきます。		
研修生選考のポイント	常識のある人。挨拶が出来る人。 目的目標をしっかり持ち、心身ともに健康であること。		

研修機関の概要

1　研修機関

認定番号	５年　第４号
経営形態	農業生産法人
氏名又は名称	農事組合法人　かざぐるまファーム
団体は代表者氏名	山田　一洋
住所又は所在	南房総市宮下１３５２番地１
経営類型	水稲＋露地野菜＋果樹
主たる作目	水稲、食用ナバナ、レモン

2　研修内容

研修の目的	南房総の農業を理解し、永続できる農業を継承するため。		
研修生を受入れることへの意欲	少子化が進み後継者不足に悩む地域に少しでも貢献できれば良いと思います。		
受入れ人数（年間）	２人／年		
研修期間	４月～３月（１年間）		
研修時間、日数	研修時間　８時間／日、研修日数　５日／週（200 時間／月）		
研修手当の有無（研修生への支払い）	有	研修手当の有無（研修先への支払い）	無
研修生の要件	男性、普通免許（マニュアル）		
研修地（市町村名、地区名）	南房総市　丸山地区		
研修の内容、特色	水稲・野菜を中心に年間を通して収入があるような経営手法を研修していただきます。		
研修生選考のポイント	ハングリーかどうか		

研修機関の概要

1　研修機関

認定番号	５年　第５号
経営形態	農業生産法人
氏名又は名称	株式会社　早坂園芸
団体は代表者氏名	代表取締役　早坂　昇
住所又は所在	南房総市宮下１４０１番地２
経営類型	花卉
主たる作目	ホワイトレース、ラナンキュラス、ハーブ

2　研修内容

研修の目的	花卉生産者の後継者育成ため。		
研修生を受入れることへの意欲	独立就農ができる生産者を育成し、農業を活性化させたいです。		
受入れ人数（年間）	３人／年		
研修期間	４月～３月（１年間）		
研修時間、日数	研修時間　８時間／日、研修日数　５日／週		
研修手当の有無（研修生への支払い）	有（1,026 円／時）	研修手当の有無（研修先への支払い）	無
研修生の要件	普通自動車免許、２２歳以上４０歳以下、健康な方		
研修地（市町村名、地区名）	南房総市　丸山地区		
研修の内容、特色	農業の基礎から生花生産の栽培管理、出荷など色々な技術を指導します。 社会人としての礼儀を含めて研修していただきます。		
研修生選考のポイント	心身ともに健康であること。 周囲の人とコミュニケーションのとれる方。		

研修機関の概要

1　研修機関

認定番号	５年　第６号
経営形態	認定農業者
氏名又は名称	八木　直樹
団体は代表者氏名	
住所又は所在	南房総市千代６２番地
経営類型	有機農業（水稲、露地野菜、大豆、レンコン）農産加工およびそうざい直売（自家加工所：飲食業、菓子製造業、そうざい製造業）
主たる作目	有機農業（水稲、露地野菜、大豆、ゴマ、レンコン）

2　研修内容

研修の目的	この地域の自然を活かす農業者を育てること。		
研修生を受入れることへの意欲	農業の魅力を感じてもらい、地域の一員として暮らす有機農業者を増やしていきたいです。新規就農の経験者として指導します。小規模でも暮らせる農業を目指す方を受け入れます。新規就農経験者として指導します。		
受入れ人数（年間）	２人／年		
研修期間	随時（１年間）		
研修時間、日数	研修時間　７～８時間／日、研修日数　４～５日／週		
研修手当の有無（研修生への支払い）	無	研修手当の有無（研修先への支払い）	無
研修生の要件	４５歳以下、普通自動車免許		
研修地（市町村名、地区名）	南房総市　三芳地区		
研修の内容、特色	稲作を中心に季節ごとの作物をすべて農薬・化学肥料を使わずに栽培し、育てたものを消費者へ直接届けるという一連の経営を体得してもらいます。お金をかけずに小規模でも暮らしていける農業を目指します。希望があれば、味噌作りなど農産加工も体験できます。		
研修生選考のポイント	どうしても就農したいという強い意志が感じられること。それが困難を乗り越える原動力となるからです。		

研修機関の概要

1　研修機関

認定番号	５年　第７号
経営形態	農業生産法人・認定農業者
氏名又は名称	田村農園　株式会社
団体は代表者氏名	代表取締役　田村　臣希
住所又は所在	南房総市千代１番地
経営類型	露地野菜＋施設野菜
主たる作目	食用ナバナ、トウモロコシ、ゴーヤ、そらまめ

2　研修内容

研修の目的	農業を通じた社会奉仕の精神を持った、同じ志を持つ仲間を増やし、地域社会に貢献したい。		
研修生を受入れることへの意欲	共に働き、共に学び、農業を楽しくしていきましょう。		
受入れ人数（年間）	２人／年		
研修期間	４月～３月（２年間）		
研修時間、日数	研修時間　時間／日、研修日数　日／週		
研修手当の有無（研修生への支払い）	有（15 万円／月）	研修手当の有無（研修先への支払い）	無
研修生の要件	普通自動車免許（マニュアル）		
研修地（市町村名、地区名）	南房総市　三芳地区		
研修の内容、特色	野菜の生産から販売までの流れ、ノウハウの取得。観光業との両立。食用ナバナ、路地野菜の大量生産・販売の技術取得。各種機械の操作技術。減農薬減化学肥料栽培の技術。		
研修生選考のポイント	誠実さのある方。		

研修機関の概要

1　研修機関

認定番号	６年　第１号
経営形態	認定農業者
氏名又は名称	株式会社　御子神農園
団体は代表者氏名	御子神　昭則
住所又は所在	南房総市石堂１８番地
経営類型	露地野菜＋施設野菜
主たる作目	食用ナバナ、トマト、キュウリ、ゴーヤ つるむらさき、空心菜ほか

2　研修内容

研修の目的	農業の後継者不足を解消するため、新規就農者の育成を図る。
研修生を受入れることへの意欲	新規就農者が、地域の一員として農業で生活できるよう、経営手法を教えたいと思います。
受入れ人数（年間）	２人／年
研修期間	２年間
研修時間、日数	研修時間　７時間／日、研修日数　５日／週
研修手当の有無 （研修生への支払い）	有（１６万円／月）
研修費の有無 （研修先への支払い）	無
研修生の要件	普通自動車免許
研修地 （市町村名、地区名）	南房総市　丸山地区
研修の内容、特色	施設野菜及び食用ナバナの大量生産の栽培から出荷までの技術を指導します。 各種農機の取り扱いを指導します。
研修生選考のﾎﾟｲﾝﾄ	

研修機関の概要

1　研修機関

認定番号	７年　第２号
経営形態	農業士
氏名又は名称	株式会社　Lucy’s　garden（ルーシーズガーデン）
団体は代表者氏名	代表取締役　庄司　学
住所又は所在	南房総市下滝田７４３番地２
経営類型	酪農
主たる作目	牛乳

2　研修内容

研修の目的	将来独立した経営者になるために必要な経営全般を指導します。
研修生を受入れることへの意欲	現在非農家出身者の開業は、事実上不可能です。その常識を覆すために、お互いに苦労しましょう。やる気を応援します。
受入れ人数（年間）	２人／年
研修期間	４月～３月（２年間）
研修時間、日数	研修時間　８時間／日、研修日数　５日／週（１７６時間/月）
研修手当の有無 （研修生への支払い）	有
研修生の要件	未経験歓迎、３０歳位まで、普通自動車免許（AT 限定可）
研修地 （市町村名、地区名）	南房総市　三芳地区
研修の内容、特色	酪農業全般 過去に多くの人材を育ててきましたが、現在の一般雇用形態で就農するのはかなり厳しいと思います。理想と現実のはざまがあります。この言葉にも打ち勝てる、またやりがいを求められる人材を応援したいと思います。

研修機関の概要

1　研修機関

認定番号	７年　第３号
経営形態	指導農業士
氏名又は名称	裕成園
団体は代表者氏名	軽込　晃
住所又は所在	南房総市川田４４番地
経営類型	施設花卉、施設野菜、施設果樹
主たる作目	カーネーション、コマツナ、トマト、ぶどう、金柑

2　研修内容

研修の目的	新規就農者育成
研修生を受入れることへの意欲	地域農産物を１人でも多くの人と薪・炭ブランドとして生産していきたい
受入れ人数（年間）	２人／年
研修期間	４月～３月（２年間）
研修時間、日数	研修時間４～８時間／日、研修日数４～６日／週　要相談
研修手当の有無（研修生への支払い）	相談
研修生の要件	５５歳以下、普通自動車免許 農業を目指そうとする者
研修地（市町村名、地区名）	南房総市　三芳地区
研修の内容、特色	花卉栽培から果樹、野菜、施設露地栽培問わず土作りを基本とした肥培管理や地域資源を利用してブランド化を共にめざし、生産した農産物の販売。就農から直ぐにブランド農産物として優位販売ができる。

研修機関の概要

1　研修機関

認定番号	８年　第１号
経営形態	農地所有適格法人
氏名又は名称	株式会社　房総スカイファーム
団体は代表者氏名	代表取締役　神作　陽介
住所又は所在	南房総市高崎１２８９番地２
経営類型	露地野菜、露地果樹
主たる作目	食用ナバナ、びわ、トウモロコシ、そら豆、ヤングコーン

2　研修内容

研修の目的	耕作放棄地を少しでも減らすために、新規就農希望者を積極的に受け入れていきたい。
研修生を受入れることへの意欲	食用ナバナの生産者の減少などを抑えるために、ノウハウを取得してもらい、今後も農業仲間を拡大し産地を守っていきたい。
受入れ人数（年間）	１～２人／年
研修期間	４月～３月（２年間）
研修時間、日数	研修時間８時間／日、研修日数５日／週
研修手当の有無 （研修生への支払い）	有（　150,000 円程度/月　）
研修生の要件	普通自動車免許
研修地 （市町村名、地区名）	南房総市　富山地域
研修の内容、特色	露地野菜の生産から販売までの流れ、ノウハウの取得 栽培に関する機械操作の技術。

研修機関の概要

１　研修機関

認定番号	８年　第２号
経営形態	認定農業者
氏名又は名称	株式会社　栗ポタジェ
団体は代表者氏名	代表取締役　平田　智康
住所又は所在	南房総市千倉町大川１１３０番地１
経営類型	施設園芸
主たる作目	ハーブ（野菜）

２　研修内容

研修の目的	ハーブ・野菜生産 様々なハーブの播種から収穫、出荷までの知識と技術の習得
研修生を受入れることへの意欲	圃場拡大し、栽培量拡大。一緒に歩んでいける人材。
受入れ人数（年間）	２人／年
研修期間	１０月～９月（１２箇月間）
研修時間、日数	研修時間5時間／日、研修日数5日／週（100時間/月）
研修手当の有無 （研修生への支払い）	有　（　　1,140円/時間　　）
研修生の要件	普通自動車免許
研修地 （市町村名、地区名）	南房総市　千倉地区、白浜地区
研修の内容、特色	ハーブの生産・収穫 播種→管理→収穫→梱包→出荷を全て経験可能。研修後は、農地の確保、出荷先等、独立に向けたバックアップもいたします。

研修機関の概要

1　研修機関

認定番号	８年　第３号
経営形態	農地所有適格法人
氏名又は名称	株式会社　ちば南房総
団体は代表者氏名	代表取締役副社長　鈴木賢二
住所又は所在	南房総市富浦町青木１２３番地１
経営類型	施設・路地園芸（果樹・花卉・野菜）
主たる作目	びわ、金魚草、ストック、ストレリチア、いちご、メロン、食用ナバナ

2　研修内容

研修の目的	新規就農者の育成
研修生を受入れることへの意欲	新規就農者の育成により、農業後継者対策・遊休農地対策に取り組み、地域農業の活性化を図る。また研修生が地域に根付き、活躍できる人材として成長していけるよう地元生産者・若手後継者と連携し、地域全体でバックアップしていきたい。
受入れ人数（年間）	３人／年
研修期間	１０月～９月（１年間）
研修時間、日数	研修時間８時間／日、研修日数５日／週　（40 時間/週）
研修手当の有無（研修生への支払い）	無
研修生の要件	普通自動車免許
研修地（市町村名、地区名）	南房総市　富浦地区（その他市内全域）
研修の内容、特色	研修機関と地元生産者・生産組合との連携による栽培技術の習得。市内道の駅の運営を活かした観光業、加工・販売の技術習得。

研修機関の概要

1　研修機関

認定番号	８年　第４号
経営形態	認定農業者
氏名又は名称	髙木　豊
団体は代表者氏名	
住所又は所在	南房総市白浜町白浜１５００６番地
経営類型	花卉＋水稲＋露地野菜
主たる作目	キンセンカ、金魚草、スターチス、そら豆、食用ナバナ

2　研修内容

研修の目的	市内(白浜)で農家を育成するため。
研修生を受入れることへの意欲	農家人口が減少する中で、少しでも農家を増やしたい。
受入れ人数（年間）	３人／年
研修期間	６箇月～２年間
研修時間、日数	研修時間８時間／日、研修日数５日／週（100 時間/月）
研修手当の有無（研修生への支払い）	無
研修生の要件	男女不問、普通自動車免許
研修地（市町村名、地区名）	南房総市白浜地区
研修の内容、特色	温暖な気候を活かした栽培研修及び JA を利用した出荷研修をします。また、研修栽培で収穫された成果品は研修生の手当といたします。

研修機関の概要

1　研修機関

認定番号	４年　第１号
経営形態	認定農業者
氏名又は名称	株式会社　房総農業会社
団体は代表者氏名	代表取締役　安田　修康
住所又は所在	南房総市明石８６番地
経営類型	露地野菜
主たる作目	生姜、食用ナバナ、オクラ

2　研修内容

研修の目的	南房総市の生姜・食用ナバナの生産規模拡大の為、新規就農者を受け入れしていきたい。
研修生を受入れることへの意欲	生姜・食用ナバナの生産者不足を解消するため、生産技術を取得してもらい、地域発展・生産量拡大を目指していきたい。
受入れ人数（年間）	１～２人／年
研修期間	４月～３月（２年間）
研修時間、日数	研修時間　７．５時間／日、研修日数　５日／週
研修手当の有無 （研修生への支払い）	有
研修生の要件	普通自動車免許
研修地 （市町村名、地区名）	南房総市　犬掛地区・川田地区
研修の内容、特色	露地野菜の生産から販売までの流れ、技術取得及び農業機械の操作、メンテナンスの技術取得。

研修機関の概要

1　研修機関

認定番号	４年　第２号
経営形態	認定農業者
氏名又は名称	株式会社　雪風
団体は代表者氏名	代表取締役　西宮　哲也
住所又は所在	南房総市久保６２５番地
経営類型	花卉
主たる作目	アカシア類（促成開花出荷）、コニファー類、 ドライフラワー加工

2　研修内容

研修の目的	半世紀以上続いてきたミモザの促成開花技術を後世に残す為の人材を育成します。
研修生を受入れることへの意欲	近年、ミモザアカシアの需要が非常に高くなっていますが、繊細な花であるが為に、高品質で出荷する事が難しく、生産が伸びずに慢性的なミモザ不足が続いています。日本にしっかりとした大型産地が無いため、高品質ミモザの生産量を南房総から増やし、ミモザの大型産地として確立させるべく同志生産者を増やしていきたいと考えております。
受入れ人数（年間）	３人／年
研修期間	４月～３月（２年間）
研修時間、日数	研修時間　８時間／日、研修日数　５日／週
研修手当の有無 （研修生への支払い）	有
研修生の要件	４０歳以下　健康な方
研修地 （市町村名、地区名）	南房総市　丸山、千倉、和田地区
研修の内容、特色	年間を通じての花卉生産の栽培から出荷までの技術を指導します。ミモザの生産管理作業から促成開花、選花出荷作業、その他の切り花、葉物、枝物の生産管理と選花出荷作業。各種ドライフラワー製作販売など。

研修機関の概要

１　研修機関

認定番号	４年　第３号
経営形態	指導農業士
氏名又は名称	鈴木　浩仁
団体は代表者氏名	
住所又は所在	南房総市丸本郷１０８番地１
経営類型	花卉
主たる作目	カーネーション、ナデシコ類、ソテツ

２　研修内容

研修の目的	農業後継者を増やしていくため。
研修生を受入れることへの意欲	自立した後継者の育成を目指したい。
受入れ人数（年間）	１～２人／年
研修期間	１１月～１０月（２年間）
研修時間、日数	研修時間　８時間／日、研修日数　６日／週
研修手当の有無（研修生への支払い）	無
研修生の要件	普通自動車免許、健康でひたむきな人、切り花栽培に意欲のある人
研修地（市町村名、地区名）	南房総市　丸山地区
研修の内容、特色	使用していないハウスを研修生に貸し、自ら計画を立て、責任を持たせながら栽培管理等を行う。

研修機関の概要

1　研修機関

認定番号	７年　第１号
経営形態	３戸以上の農家
氏名又は名称	三芳村生産グループ
団体は代表者氏名	八代弘樹
住所又は所在	南房総市山名１２５１
経営類型	無農薬・無化学肥料での米・野菜栽培
主たる作目	米・野菜５０品目、鶏卵

2　研修内容

研修の目的	三芳村生産グループの一員となってもらうことを前提に、無農薬・無化学肥料での 米・野菜栽培技術及び農業経営を学んでもらう。
研修生を受入れることへの意欲	50 年 消費者に信頼され愛され続けた 米・野菜作り。これを今後も続けていくために、販路を広げるとともに、新たな仲間を迎え入れることが必要としています。 また一人でも多くの人に、自分が蒔いた種が自然の力を借りて野菜になり食べてもらう喜びを知って欲しい
受入れ人数（年間）	３人／年
研修期間	２年間
研修時間、日数	研修時間５時間／日、研修日数６日／週（120 時間／月）
研修手当の有無（研修生への支払い）	無
研修費の有無（研修先への支払い）	無
研修生の要件	農業経験・年齢不問。仲間と協力できること、学ぶ意欲があること。半Ｘ半農も歓迎
研修地（市町村名、地区名）	南房総市内。三芳地区を中心に数地区
研修の内容、特色	米作り・野菜（50 品目）作り。米作りは天日干しも可。 研修中に自習用畑貸与。必要となる肥料（鶏糞）は無償支給 農業帳簿・作付計画など、座学もあり。研修期間中 宿泊施設供与
研修生選考のﾎﾟｲﾝﾄ	

研修機関の概要

1　研修機関

認定番号	８年　第５号
経営形態	認定農業者
氏名又は名称	五十嵐　大介
団体は代表者氏名	
住所又は所在	南房総市白浜町白浜９３５
経営類型	施設花卉、露地花卉、露地野菜、水稲
主たる作目	キンセンカ、千日紅、食用菜花、そら豆

2　研修内容

研修の目的	・新規就農者の育成 ・半農半Ｘとしての農業技術の取得
研修生を受入れることへの意欲	共に地域に暮らすものとして農業の楽しさを共有したい。新規就農の経験者として何でも伝えていきたい。
受入れ人数（年間）	２人／年
研修期間	随時６か月～2 年間
研修時間、日数	研修時間８時間以内／日、研修日数５日／週（100 時間/月）
研修手当の有無（研修生への支払い）	無
研修費の有無（研修先への支払い）	無
研修生の要件	普通自動車免許
研修地（市町村名、地区名）	南房総市白浜地区
研修の内容、特色	私自身、移住し独立営農をした新規就農の経験者としてなんでも伝えていきたい。 農業の基本をはじめ、各作物の生産から販売までの流れを習得し、自己実現出来る営農スタイルを確立出来るような研修を行います。
研修生選考のﾎﾟｲﾝﾄ	意欲のある方